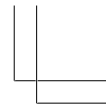
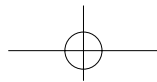
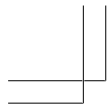
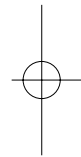
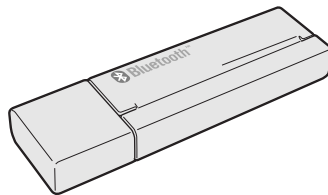
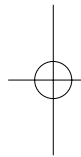
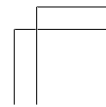
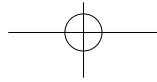
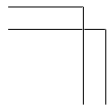
TOSHIBA

Bluetooth™
USBアダプタ　取扱説明書

IPCN086A

保証書別添付

この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。

安心してお使いいただくために

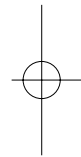
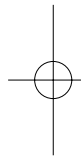
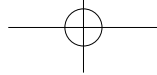
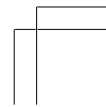
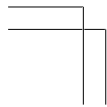
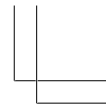
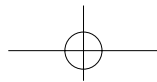
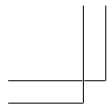
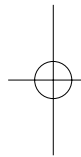
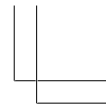
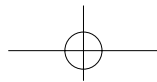
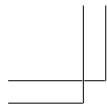
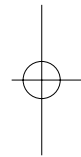
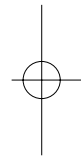
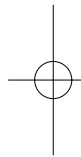
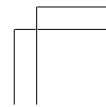
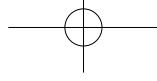
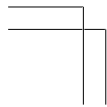
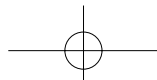
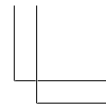
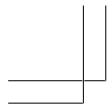
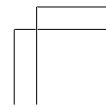
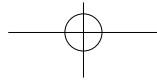
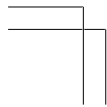
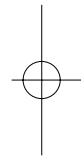
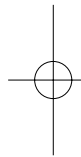
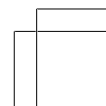
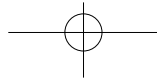
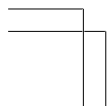
本製品をご使用いただく前に、必ず取扱説明書をお読みください。
本書には、ご使用の際の重要な情報や、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。
本書は、必要なときにすぐに参照できるように、お手元に置いてご使用ください。
お子様がお使いになるときは、保護者のかたが取扱説明書の中身をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

表示の意味

表　示	表示の意味
⚠警告	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定されること"を示します。
⚠注意	"取扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定されること"を示します。

＊1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の意味

図記号	図記号の意味
⊘ 禁止	⊘ は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指示	● は、指示する行為の強制（必ずやること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等について、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

・本製品の保証条件は、同梱されている当社所定の保証書の規定をご覧ください。
・本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

●本製品の取り扱いについて

⚠警告

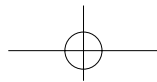
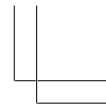
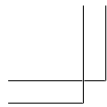
もし、異常な音や臭いがしたり、過熱、発煙、変形したときは、すぐにパソコン本体の電源スイッチを切り、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜くこと

そのまま使用すると、火災・やけど・感電のおそれがあります。
点検・修理は、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に依頼してください。

電源プラグをコンセントから抜け

分解・改造・修理しないこと

故障・ケガのおそれがあります。
点検・修理は、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に依頼してください。

分解禁止

航空機内で使用するときは航空会社の指示に従うこと

指示に従わずに使用すると運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

指示

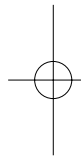
ビニール袋などの包装材料は幼児の手の届かないところに保管すること

口に入れたりして窒息のおそれがあります。

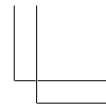
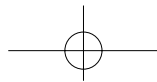
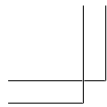
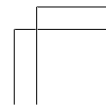
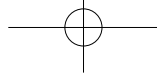
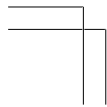
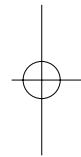
指示

幼児の手の届かないところに置くこと

誤って飲み込むと窒息のおそれがあります。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

指示

⚠注意

本製品の上または近くに「花びん・コップ」などの水の入った容器や、「ステープル・クリップ」などの金属物を置かないこと

異物（金属片・液体など）が本製品の内部に入ると火災・感電の原因となります。
異物が内部に入った場合は、そのままパソコン本体に接続しないでください。パソコン本体の故障の原因となることがあります。
点検・修理は、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に依頼してください。

禁止

ふろ場、シャワーなどの水がかかったり、湿度の高い場所あるいは屋外などの雨や霧が入り込む場所では使用しないこと

火災・感電の原因となります。

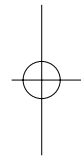
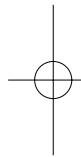
水場での禁止

●無線通信について

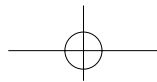
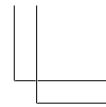
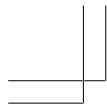
⚠警告

付近に心臓ペースメーカを装着されている方がいる可能性がある場所では、使用しないこと

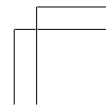
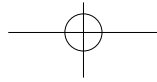
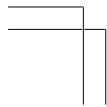
電波によりペースメーカの動作に影響を与えるおそれがあります。

禁止

心臓ペースメーカの装着部位から 22cm 以上離すこと

電波によりペースメーカの動作に影響を与えるおそれがあります。

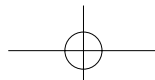
指示

病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは使用しないこと、また、医療用電気機器を近づけないこと

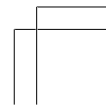
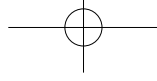
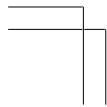
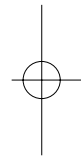
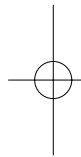
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

禁止

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使用しないこと

電波が影響を及ぼし、誤動作により事故の原因となるおそれがあります。

航空機内および周辺に電波障害などが発生する場所では、使用しないこと

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

本体を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は使用を中止すること

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

ご使用上のお願い

●本製品の使用環境、保管場所および取り扱いについて

電子レンジ付近、静電気や電波障害の発生する場所、金属ドアで遮蔽された部屋などでは、ご使用にならないでください。

放置環境により、電波が届かない場合があります。

金属製の机の上、金属物のそばでは使用しないでください。

通信性能の低下や通信エラーが発生することがあります。

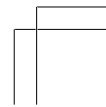
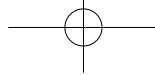
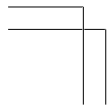
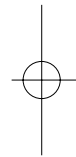
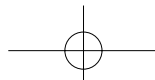
パソコンをポケットに入れた状態、身体にくっつけた状態では使用しないでください。

通信性能の低下や通信エラーが発生することがあります。

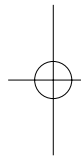
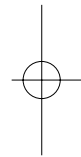
使用中は本製品に触れないでください。

故障・誤動作の原因となります。

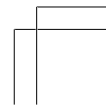
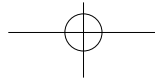
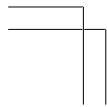
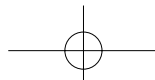
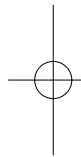
パソコン本体に本製品を取り付けた直後(約５秒以内)や通信中は、本製品を取りはずしたりパソコン本体の電源を切ったりしないでください。

正常に通信ができなくなります。

次の使用環境条件の場所でご使用ください。
温度５～35℃、湿度20～80%（ただし、結露しないこと）

直射日光が当たる場所、しめ切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。
故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

極端に低温になるところに置かないでください。
故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

ほこりの多いところに置かないでください。
故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。内部にほこりが入ったときは、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に点検を依頼してください。

急激な温度変化を与えないでください。
結露が生じ、故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

振動の強いところに置かないでください。
故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

製品の上に物を乗せたり、物を落としたりしないでください。
破損・故障の原因となります。

USB コネクタが装備されているパソコン以外の機器に取り付けないでください。

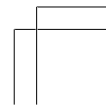
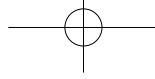
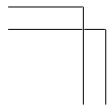
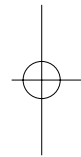
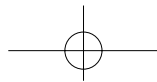
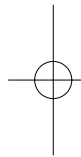
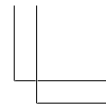
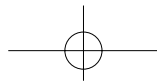
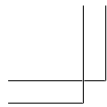
本製品は USB コネクタが装備されているノートパソコンまたはデスクトップパソコンでのみ使用することができます。

本製品にシールやラベルなどを貼らないでください。

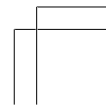
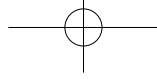
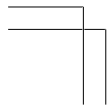
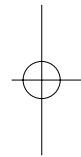
通信性能の低下や通信エラーが発生することがあります。

用途制限について

● 本製品は人の生命に直接関わる装置等(＊1)を含むシステムに使用できるよう開発・制作されたものではないので、それらの用途に使用しないこと。

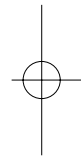
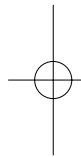
＊１：人の生命に直接関わる装置等とは、以下のようなものを言います。
- ・生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器
- ・有毒ガスなど気体の排出装置および排煙装置
- ・消防法、建築基準法など各種法律を遵守して設置しなければならない装置など

● 本製品を、人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム（*2）に使用する場合は、システムの運用、維持、管理に関して、特別な配慮（*3）が必要となるので、当社営業窓口に相談してください。

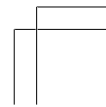
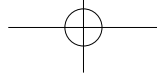
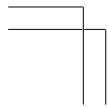
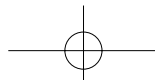
＊２：人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは、以下のようなものを言います。
（原子力発電所の主機制御システム、原子力施設の安全保護系システム、その他安全上重要な系統およびシステム）
（集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制制御システム）

＊３：特別な配慮とは、当社技術者と十分な協議を行い、安全なシステム（フール・プルーフ設計、フェール・セーフ設計、冗長設計する等）を構築することを言います。

ハードウェアの保証とアフターサービスについて

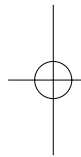
●修理について

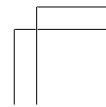
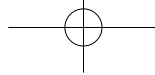
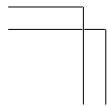
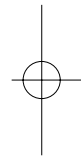
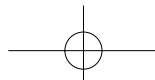
【無料修理（保証修理）】

取扱説明書、同梱のステッカーなどの注意書きに記載された正常なご使用をされている場合であって、お買い上げ日から保証期間中に故障したときに、保証書に記載の「無料修理規定」に従い、ハードウェアの無料修理をいたします（詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください）。

【有料修理】

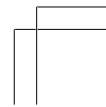
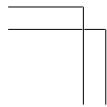
「保証書」に記載の保証期間が終了している場合、または、保証書に記載の「無料修理規定」の範囲外の作業（詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください）については、有料修理をいたします。

●部品について

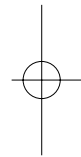
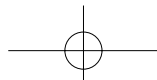
【部品の交換について】

保守部品（補修用性能部品）は、機能・性能が同等な新品部品あるいは新品と同等に品質保証された部品（再利用部品）を使用し、故障した部品と交換します。
なお、有料修理でユニット修理を適用した場合および無料修理の交換元（取りはずした）部品の所有権は、株式会社東芝または株式会社東芝の認める各保守会社に帰属します。

【保守部品（補修用性能部品）の最低保有期間】

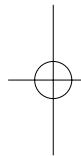
保守部品（補修用性能部品）とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。本製品の保守部品の最低保有期間は、製品発表月から５年です。

●本製品について

本製品は、国内専用です。

本製品は、Bluetooth Version2.0+EDR仕様に準拠しており、BluetoothVersion1.1 仕様と1.2仕様、2.0仕様、2.0+EDR仕様のワイヤレステクノロジを用いた機器との互換性があります。ただし、すべてのBluetoothワイヤレステクノロジを用いた機器との接続動作を確認したものではありません。

ご使用にあたっては、Bluetoothワイヤレステクノロジを用いた機器対応の動作条件と接続の可否情報を取扱元にご確認ください。

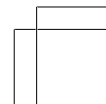
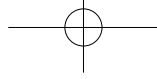
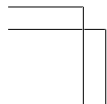
もくじ

はじめに

本書は、次の決まりに従って書かれています。

記号の意味

	データの消失や、故障や性能低下を起こさないために守ってほしいこと、仕様や機能に関して知っておいてほしいことです。
	知っておくと便利なことを説明しています。
	この説明書の参照先を「」で示しています。

用語について

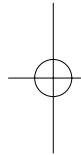
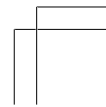
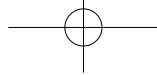
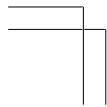
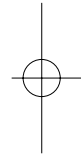
Windows XP

Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版、Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition operating system 日本語版または

Microsoft® Windows® XP Media Center Edition operating system 日本語版を示します。

Windows 2000

Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版を示します。

Bluetooth 東芝ユーティリティ

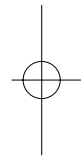
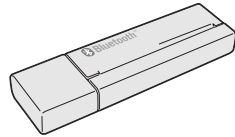
Bluetooth Stack for Windows by TOSHIBA を示します。

記載について

- 本書に記載しているイラストは一部を省略している場合があります。

Trademarks

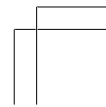
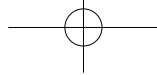
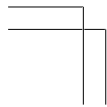
- Bluetooth は、その商標権者が所有しており、東芝はライセンスに基づき使用しています。
- Microsoft 、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

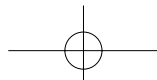
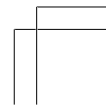
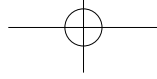
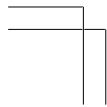
取扱説明書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

同梱物の確認

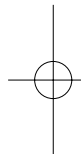
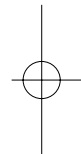
ご使用いただく前に、次のものがそろっているか確認してください。
万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

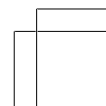
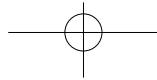
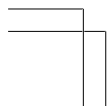
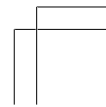
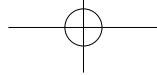
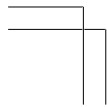
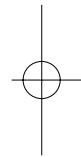
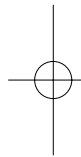
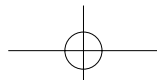
・Bluetooth USB アダプタ

・ユーティリティ CD-ROM
・取扱説明書（本書）
・注意文言ステッカー
・保証書

・取扱説明書、CD-ROM、注意文言ステッカー、保証書は、必要なときにすぐに参照できるようにお手元に置いてご使用ください。

1　ご使用になる前に

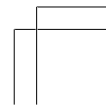
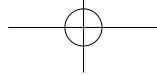
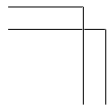
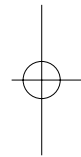
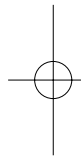
Bluetooth USB アダプタをパソコンにセットすることにより、Bluetooth 対応機器とワイヤレスで通信することができます。
Bluetooth USB アダプタを使用できるのは、USBコネクタが装備されているノートパソコンとデスクトップパソコンです。
対応機種など本製品に関する最新情報は、東芝PC 周辺機器情報サイトでご確認ください。
　URL：http://www3.toshiba.co.jp/
　peripheral/
また対応 OS は、次のとおりです。
　Windows XP
　　（Service Pack 1 以降がインストールされている必要があります。）
　Windows 2000
　　（Service Pack 3 以降がインストールされている必要があります。）

Bluetooth USB アダプタを使用するには、同梱の CD-ROM から Bluetooth のユーティリティである「Bluetooth東芝ユーティリティ」を

インストールする必要があります。

☞「2 セットアップ」

パソコン本体でCD-ROMドライブを使用できるようあらかじめご準備ください。
「Bluetooth 東芝ユーティリティ」は、東芝製パソコンでご使用の場合のみ動作を保証しています。
それ以外のパソコンでの動作は保証していません。

・本製品をパソコン本体に取り付けたまま、持ち運びしないでください。
・本製品およびパソコン本体に無理な力を加えないでください。故障の原因となります。

Bluetooth USB アダプタでは、次のBluetooth プロファイルをサポートしています。

プロファイル名
ダイヤルアップネットワーキングプロファイル（DUN）
FAX プロファイル（FAX）
LAN アクセスプロファイル（LAP）

シリアルポートプロファイル（SPP）
ヒューマンインタフェースデバイスプロファイル（HID）
ハードコピーケーブルリプレースメントプロファイル（HCRP）
ファイルトランスファープロファイル（FTP）
オブジェクトプッシュプロファイル（OPP）
パーソナルエリアネットワーキングプロファイル（PAN）
ベーシックイメージングプロファイル（BIP）
アドバンスドオーディオディストリビューションプロファイル（A2DP）
オーディオ／ビデオリモートコントロールプロファイル（AVRCP）
ジェネリックオーディオ／ビデオディストリビューションプロファイル（GAVDP）
ヘッドセットプロファイル（HSP）

2 セットアップ

Bluetooth USB アダプタをパソコンにセットする前に、同梱のCD-ROMから「Bluetooth東芝ユーティリティ」をインストールする必要があります。
インストール方法は、つぎのとおりです。

・Bluetooth 機能を搭載しているパソコンでは、Bluetooth USB アダプタを同時使用することはできません。あらかじめ Bluetooth 機能を無効にしておく必要があります。東芝製パソコンで Bluetooth 機能を無効にするには、ワイヤレスコミュニケーションスイッチをオフにするか、タスクトレイに表示されている[Bluetooth Manager]アイコンを右クリックし、表示されたメニューの[パワー OFF]をクリックしてください。

■ Bluetooth東芝ユーティリティをインストールする

●自動でインストールを開始する

ここでは、自動でインストールする方法を説明します。

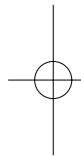
1 **パソコンのドライブに、同梱の CD-ROM をセットする**

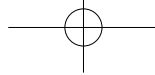
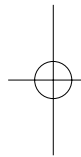
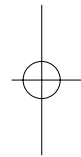
CD-ROM のセット方法は、『パソコンに付属の取扱説明書』を確認してください。

2 **表示される画面に従って操作する**

最初に表示される画面（"Bluetooth Settings"）では、［インストール］アイコンを選択してください。

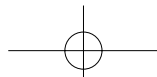
ドライバのインストールを始める前に次の画面が表示されます。

署名されていないドライバに対する警告画面を表示してインストールを続ける場合は、手順 3 の操作を行なってください。
署名されていないドライバに対する警告画面を表示せずにインストールを続ける場合は、［同意する］を選択して［OK］ボタンをクリックしてください。
インストール中に Bluetooth USB アダプタをパソコン本体に接続するように促すメッセージが表示されます。パソコン本体の USB コネクタに、Bluetooth USB アダプタをセットしてください。
インストールが完了し、再起動を促すメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックし、再起動してください。

3 **［同意しない］を選択して［OK］ボタンをクリックする**

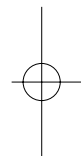
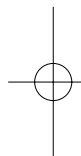
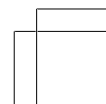
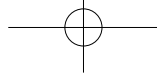
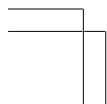
ウィザードを終了する画面が表示されますので、［完了］ボタンをクリックしてください。
再起動を促すメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックし、再起動してください。

再起動後、パソコン本体のUSB コネクタに、Bluetooth USB アダプタをセットしてください。
Windows XPでは、［新しいハードウェアの検出ウィザード］が表示されますので、画面に従ってインストールを進めてください。
途中、Windows ロゴに関する警告メッセージが表示されます。
その場合は、［続行］をクリックしてください。
インストールが完了し、再起動を促すメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックし、再起動してください。

・画面が表示されない場合は「手動でインストールを開始する」の手順に従ってインストールを行ってください。

●手動でインストールを開始する

ここでは、手動でインストールする方法を説明します。

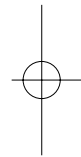
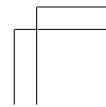
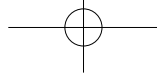
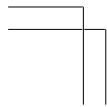
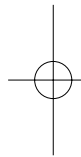
1 **パソコンのドライブに、同梱の CD-ROM をセットする**

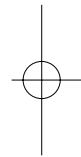
CD-ROM のセット方法は、『パソコンに付属の取扱説明書』を確認してください。

2 ［マイ コンピュータ］でCD-ROMをセットしたドライブのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「エクスプローラ」をクリックする

3 ［Menu.exe］アイコンをダブルクリックする
インストーラが起動します。

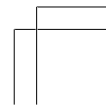
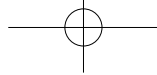
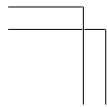
4 表示される画面に従って操作する
最初に表示される画面（"Bluetooth Settings"）では、［インストール］アイコンを選択してください。
ドライバのインストールを始める前に次の画面が表示されます。

署名されていないドライバに対する警告画面を表示してインストールを続ける場合は、手順５の操作を行なってください。

署名されていないドライバに対する警告画面を表示せずにインストールを続ける場合は、［同意する］を選択して［OK］ボタンをクリックしてください。
インストール中にBluetooth USB アダプタをパソコン本体に接続するように促すメッセージが表示されます。パソコン本体のUSB コネクタに、Bluetooth USB アダプタをセットしてください。
インストールが完了し、再起動を促すメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックし、再起動してください。

5 ［同意しない］を選択して［OK］ボタンをクリックする

ウィザードを終了する画面が表示されますので、［完了］ボタンをクリックしてください。
再起動を促すメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックし、再起動してください。
再起動後、パソコン本体のUSB コネクタに、Bluetooth USB アダプタをセットしてください。

新しいハードウェアの検出ウィザード］が表示されることがありますので、画面に従ってインストールを進めてください。
途中、Windows ロゴに関する警告メッセージが表示されます。
その場合は、［続行］をクリックしてください。
インストールが完了し、再起動を促すメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックし、再起動してください。

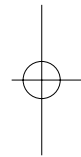
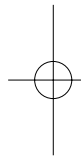
以降、Bluetooth 通信についての詳細は、『オンラインヘルプ（ユーザーズ ガイド）』を確認してください。

●オンラインヘルプ（ユーザーズガイド）の起動方法

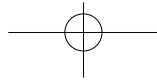
1 **［スタート］→［プログラム］または［すべてのプログラム］→［TOSHIBA］→［Bluetooth］→［ユーザーズ ガイド］をクリックする**

オンラインヘルプ（ユーザーズ ガイド）が表示されます。

3 製品仕様

項目		仕様
Bluetooth	バージョン	Ver2.0+EDR 規格準拠
	無線周波数帯	2.4GHz(2402～2480Mz)
	変調方式	周波数ホッピング方式、2値FSK
	送信出力	最大4dBm（パワークラス2）*1
	通信距離	見通し　最大10m*2
	プロファイル	ダイヤルアップネットワーキングプロファイル(DUN)
		FAX プロファイル(FAX)
		LAN アクセスプロファイル(LAP)
		シリアルポートプロファイル(SPP)
		ヒューマンインタフェースデバイスプロファイル(HID)

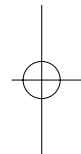
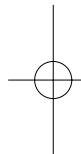
		ハードコピーケーブルリプレースメント プロファイル(HCRP)
		ファイルトランスファープロファイル(FTP)
		オブジェクトプッシュプロファイル(OPP)
		パーソナルエリアネットワーキングプロファイル(PAN)
		ベーシックイメージングプロファイル(BIP)
		アドバンストオーディオディストリビューションプロファイル(A2DP)
		オーディオ／ビデオリモートコントロールプロファイル(AVRCP)
		ジェネリックオーディオ／ビデオディストリビューションプロファイル(GAVDP)
		ヘッドセットプロファイル(HSP)

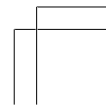
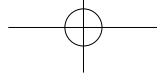
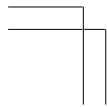
項目		仕様
インタフェース		USB1.1 規格準拠
電圧		DC5V
消費電流		最大 60ｍA
外形寸法		16(W) x 7(H) x 55(D) mm(突起部を除く)
質量		約７ｇ
動作環境	動作温度	5～35℃
	動作湿度	20～80%（ただし、結露しないこと）
使用できる国、地域		日本

＊１：アンテナの効率は含まれません。

＊２：周囲の電波環境、障害物、設置環境、通信接続相手の機器性能などにより異なります。

4 Bluetoothについて

●無線特性

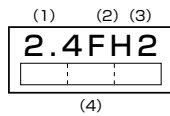
無線機器の通信範囲と転送レートには相関関係があります。無線通信の転送レートが低いほど、通信範囲は広くなります。

・アンテナの近くに金属面や高密度の固体があると、無線デバイスの通信範囲に影響を及ぼすことがあります。
・無線信号の伝送路上に無線信号を吸収または反射し得る" 障害物" がある場合も、通信範囲に影響を与えます。

●Bluetooth USBアダプタを日本でお使いの場合のご注意

日本では、本製品を第二世代小電力データ通信システムに位置付けており、その使用周波数帯は2,400MHz～2,483.5MHzです。この周波数帯は、移動体識別装置（移動体識別用構内無線局及び移動体識別用特定小電力無線局）の使用周波数帯2,427MHz～2,470.75MHzと重複しています。

【注意文言ステッカー】

この機器の使用周波数帯は　2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用 の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア 無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

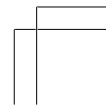
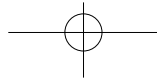
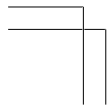
1. この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、IOSセンターへお問い合わせください。

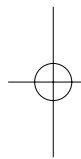
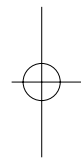
【現品表示】

(1) 2.4 ：2.4GHz帯を使用する無線設備を表す。

(2) FH ：変調方式がFH-SS方式であることを示す。

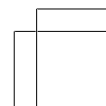
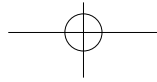
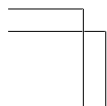
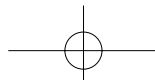
(3) 2 ：想定される与干渉距離が20m以下であることを示す。

(4)

：2,400MHz～2,483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する。

●機器認定表示について

本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として、技術基準適合証明を受けております。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。
・本製品を分解／改造すること

無線設備名：TRFAD01
株式会社 アールエフ・テクノロジー
認証番号 006NYC0002

本製品は、電気通信事業法に基づく小電力データ通信システムの無線局の端末設備として、技術基準適合認証を受けております。

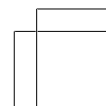
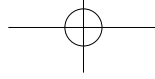
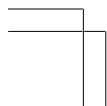
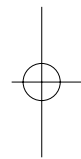
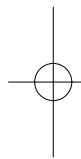
無線設備名：TRFAD01
テュフ ラインランド ジャパン株式会社
認証番号：D05-0107005

本製品に組み込まれた無線設備は、本製品に実装して使用することを前提に小電力データ通信

システムの無線局として工事設計の認証を取得しています。したがって、組み込まれた無線設備を他の機器へ流用した場合、電波法の規定に抵触するおそれがありますので、十分にご注意ください。

●ユーザに対するお知らせ

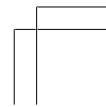
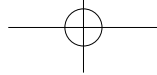
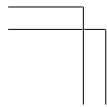
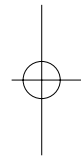
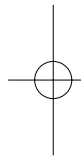
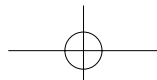
【無線製品の相互運用性 】

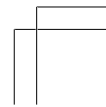
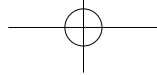
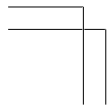
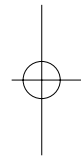
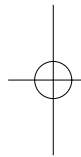
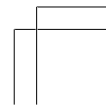
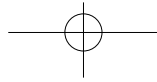
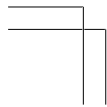
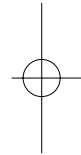
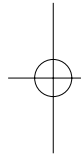
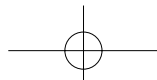
本製品は、Frequency Hopping Spread Spectrum （FHSS）無線技術を使用するあらゆるBluetooth ワイヤレステクノロジを用いた製品と相互運用できるように設計されており、次の規格に準拠しています。

- ･Bluetooth Special Interest Group 策定の Bluetooth Specification Version 2.0+EDR
- ･Bluetooth Special Interest Group の定義する Bluetooth ワイヤレステクノロジの Logo 認証

・本製品はすべての Bluetooth ワイヤレステクノロジを用いた機器との接続動作を確認したものではありません。
ご使用にあたっては、Bluetooth ワイヤレステクノロジを用いた機器対応の動作条件と接続の可否情報を取扱元にご確認ください。

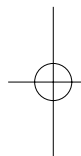
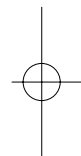
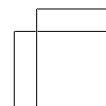
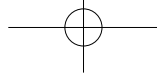
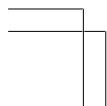
また下記の取り扱い上の注意点があります。

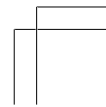
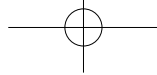
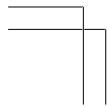
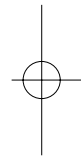
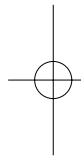
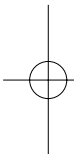
（1）本製品は Bluetooth Version2.0+EDR 仕様に準拠しております。
Bluetooth Version1.0B 仕様の Bluetooth ワイヤレステクノロジを用いた機器とは互換性がありません。

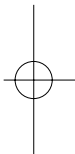
（2）Bluetooth 接続においては、無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所その他、電波状態の悪い環境で使用した場合、接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。

（3）Bluetoothと無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

（4）重要なデータを送受信した後には、必ずデータ内容の確認をしてください。
万一データの変化や消失が確認された場合には、再度送受信を実施して、再びデータ内容の確認を行ってください。また、データの変化や消失を防ぐため、重要なデータは、元となるデータを他の記録装置に保管（バックアップ）しておくことをおすすめします。

（5）本製品は、無線通信時のセキュリティ対策として、Bluetoothの標準仕様に準拠したセキュリティ機能を搭載しています。
しかし、本カードの使用環境によっては、上記セキュリティが十分でない場合があります。このため、お客様ご自身でも、Bluetoothによるデータ通信の際は十分にご注意戴き、セキュリティ対策を施されますよう、お願い致します。
弊社は、Bluetoothによるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につき、一切の責任を負いません。

【健康への影響】

Bluetooth ワイヤレステクノロジを用いた製品は他の無線製品と同様、無線周波の電磁エネルギーを放出します。しかしその放出エネルギーは、携帯電話などの無線機器と比べるとはるかに低いレベルにおさえられています。

ただし周囲の状況や環境によっては、建物の所有者または組織の責任者がBluetoothワイヤレステクノロジの使用を制限する場合があります。以下にその例を示します。

・飛行機の中でBluetooth ワイヤレステクノロジを用いた製品を使用する場合
・他の装置類またはサービスへの電波干渉が認められるか、有害であると判断される場合

個々の組織または環境（空港など）において無線機器の使用に関する方針がよくわからない場合は、Bluetooth ワイヤレステクノロジを用いた装置の電源を入れる前に、管理者に使用の可否について確認してください。

5 廃棄について

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは各地方自治体に問い合わせてください。

修理サービスについて

●異常や故障が発生したら、次の①～③の内容をご確認のうえ、「この製品のご使用上のお問い合わせ窓口（巻末を参照してください）」までご連絡ください。

①使用している機器の名称
②ご購入年月日、ご購入先
③現在の状態（できるだけ詳細に）

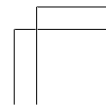
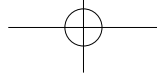
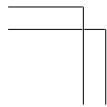
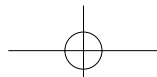
●保証期間中の修理については、保証書の記載内容により、無料修理いたします。

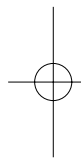
●保証期間経過後の修理については、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」までご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合は、有料修理させていただきます。
（修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります）

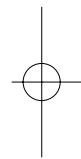
●海外での修理サービスについて
本製品の仕様は日本国内向けとなっておりますので、海外では修理をお受けすることはできません。

●修理依頼される場合のお願い

・ 修理はセンドバックでのみお受けいたしております。
  お持ち込みでの修理はお受けいたしておりません。
・ お送りいただく場合の送料､梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担となります。
・ 保証期間中の場合は､保証書を商品に添付してください。
・ 保証期間経過後の修理については､お見積もりの必要の有無､または修理費限度額および連絡先を明示のうえ、商品に添付してください。
・ 修理依頼品は緩衝材に包んでダンボール箱(本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）に入れて､破損しないようにご注意のうえ､お送りください。

送付先
東芝 PC IOS センター
〒 261-8580
千葉県千葉市美浜区真砂 5-20-7 TOPS ビル 6F
TEL　043-278-5970
FAX　043-278-9035

日本国内用です
本機を使用できるのは日本国内のみです。
This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

お客様ご相談窓口
この製品のご使用上のお問い合わせは、下記で承っております。

＜お客様ご相談窓口＞
◆受付時間◆
9:00～12:00　13:00～17:00
（月曜日から金曜日）
＜土曜、日曜、祝祭日、指定休日を除く＞

東芝 PC IOS センター
TEL　043-278-5970
FAX　043-278-9035

Bluetooth™ USB アダプタ取扱説明書

2005年6月　　A1版発行　　IPCN086A

発行 株式会社**東芝** PC＆ネットワーク社 PC第一事業部
〒105-8001 東京都港区芝浦 1-1-1
http://www3.toshiba.co.jp/peripheral/